

禁 転 載 複 製
当 日 配 付
試 験 終 了 後 公 開

B94

「中央職業能力開発協会編」

2セイ

平成 19 年度 技能検定 2 級 広告美術仕上げ 学科試験問題 (広告面粘着シート仕上げ作業)

1. 試験時間 1 時間 40 分
2. 問題数 50 題(A 群 25 題、B 群 25 題)
3. 注意事項
 - (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
 - (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
 - (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題は A 群(真偽法)と B 群(多肢択一法)とに分かれています。
 - (4) 試験開始の合図で始めてください。
 - (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
 - イ. A 群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
 - ロ. B 群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
 - ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
 - 二. 答案用紙の解答欄は、A 群の問題と B 群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄は A 群は 50 題まで、B 群は 25 題まで解答できるようになっています。
 - (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
 - (7) 携帯電話等は、使用してはいけません。
 - (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
 - (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
 - (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
 - (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

[A群(真偽法)]

- 1 サンドイッチマンも屋外広告物に含まれる。
- 2 広告物の骨組みにトラスを用いるのは、軽量化と変形防止のためである。
- 3 日本工業規格(JIS)によれば、下図の細い破線は、主にかくれ線として使用する。

（図は省略）
- 4 自立広告物でコンクリートの基礎を設ける場合は、地表と同じ高さにして景観を損なわないように配慮すべきである。
- 5 ALC仕上げの壁面に重量広告物を取付ける場合、アンカーボルトは、壁面が仕上がってから取り付けたほうがよい。
- 6 圧縮力を受ける部材や構造物が、圧縮力に直交する方向にふくらむ現象を「座屈」という。
- 7 広告物を建築物に取り付ける場合は、その広告板の自重を保持できれば、風圧にも耐えることができる。
- 8 日本工業規格 (JIS) によると、SUS HLの記号は、ステンレス鏡面のことである。
- 9 箱文字の内照光源として、LEDは細かい文字にも使用できる利点がある。
- 10 広告媒体は、広告メッセージをその受け手に伝達する手段である。
- 11 三角形は、三辺の長さの差が大きくなるほど、形としての方向性は弱くなる。
- 12 公共サインのシンボルカラーとして広く使われている「緑は入口」、「黄色は出口」という慣習は、信号灯の色光に準拠して決められたものである。
- 13 パソコン画面から取り出される画像は、R、G、Bの三原色でプリントアウトされる。
- 14 屋外広告物と自然環境との調和は、広告物に自然素材を使うことによって得られる。
- 15 デザインの構成単位となるグリッドは、「格子・網目」を意味する英語である。

[A群(真偽法)]

- 16 屋外広告物は、街の個性を創り出す大きな要素である。
- 17 建築物の外壁又は塀等に掲げられた絵画は、その絵画の内容とこれを表示する者の事業の有無に関わりなく、一定の観念、イメージ等を伝達することを目的として、常時又は一定の期間、公衆に表示されるので、屋外広告物に該当する。
- 18 屋外広告物関係法令によれば、条例に違反していても、容易に取り外すことができるはり紙は、簡易除却の対象とはならない。
- 19 労働安全衛生関係法令によれば、事業者は、一定の有害な業務に従事する労働者のみに対し、医師による健康診断を行わなければならない。
- 20 つり足場の上で簡単な作業を行う場合は、脚立やはしごを使用してもよい。
- 21 粘着シートのなかには、テント地のような綿布に対しても十分な接着強度を持ったものがある。
- 22 印刷と型抜きが連続した工程でできるシール印刷機は、多色刷りできるものもある。
- 23 粘着シート貼り込み作業で、突き合わせ切りとは、つなぎ合わせるそれぞれのシートを正確にカットしてから、突き合わせて貼り込む作業である。
- 24 粘着シートをポリカーボネート樹脂に貼ると気泡が生じることがある。
- 25 塩化ビニル板は、溶接加工ができる。

[B群(多肢択一法)]

- 1 屋外広告物に含まれない広告メディアはどれか。
イ アドバルーン
ロ プラカード
ハ スペクタキュラー
ニ ラッピングバス

- 2 鉄部の素地調整（ケレン作業）に使用する工具として、適切でないものはどれか。
イ ディスクサンダ
ロ ハンドブレーカ
ハ ハンマ
ニ スクレーパ

- 3 日本工業規格（JIS）によれば、線の種類とその用途の組合せとして、誤っているものはどれか。

イ 細い破線	引き出し線として使用する。
ロ 細い実線	寸法線として使用する。
ハ 細い一点鎖線	中心線として使用する。
ニ 太い実線	外形線として使用する。

- 4 建築基準関係法令によれば、建築確認申請時に構造計算書の提出が義務づけられている広告物として、規定されている条件はどれか。
イ 高さが2mを超える広告物
ロ 高さが4mを超える広告物
ハ 高さが10mを超える広告物
ニ 高さが15mを超える広告物

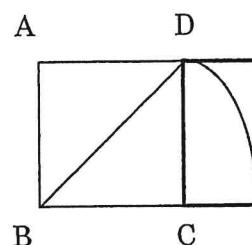
- 5 広告物の取付けに使用するローリングタワーに関する記述として、正しいものはどれか。
イ 作業中、作業者を乗せたまま移動できる。
ロ 作業者が無理な姿勢でも作業ができる。
ハ 脚輪のブレーキは、移動中以外は常に作動させておく。
ニ 作業者を5名以上乗せて作業ができる。

- 6 次のプラスチックのうち、熱可塑性でないものはどれか。
イ シリコン樹脂
ロ ポリエチレン樹脂
ハ 塩化ビニル樹脂
ニ アクリル樹脂

[B群(多肢択一法)]

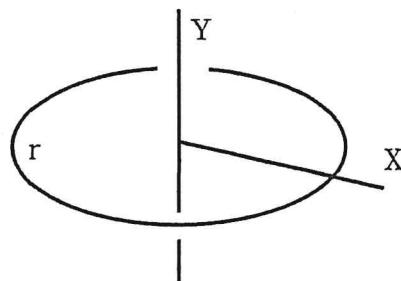
- 7 自立広告物の基礎底面には、広告物自重、基礎自重、地震、風などが作用するが、それらに耐えられる地盤として、最も強いものはどれか。
- イ 密実な**礫層**地盤
ロ 密実な砂質地盤
ハ 粘土質地盤
ニ ローム層地盤
- 8 筆文字書きに適さない塗料はどれか。
- イ 油性ペイント
ロ ラッカー・エナメル
ハ 合成樹脂エマルジョンペイント
ニ 合成樹脂調合ペイント
- 9 塩化ビニル系プラスチックの性質に関する記述として、誤っているものはどれか。
- イ 光沢がにぶい。
ロ 柔軟性がある。
ハ バフ研磨によって光沢ができる。
ニ 傷がつきやすい。
- 10 「社会生活を営む人間の間に行われる知覚・感情・思考の伝達」と定義されている事項は、どれか。
- イ 広告
ロ 広報
ハ コミュニケーション
ニ 宣伝
- 11 下図は矩形の作図を示したものであるが、太線部分の矩形の名称として、正しいものはどれか。ただし、四辺形ABCDは正方形である。

- イ 黄金比矩形
ロ $\sqrt{5}$ 矩形
ハ $\sqrt{3}$ 矩形
ニ $\sqrt{2}$ 矩形



[B群(多肢択一法)]

- 12 下図のマンセル色立体の概念図において、X・Y・rに当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。



	X	Y	r
イ	彩度	明度	色相
ロ	明度	色相	彩度
ハ	色相	彩度	明度
ニ	明度	彩度	色相

- 13 文中の（　）内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

日中の快晴下、北に面した広告板は、（　）みがかつて見える。

- イ 青
- ロ 赤
- ハ 黄
- ニ だいだい

- 14 ロゴタイプに関する説明として、誤っているものはどれか。

- イ 企業や組織等の指定書体
- ロ 商品やサービスを視覚化した書体
- ハ 多用性を目的とした一つのフォント
- ニ 組合せ活字

- 15 文中の（　）内に当てはまる語句として、最も適切なものはどれか。

経済性、（　）、機能性が、屋外広告物のデザインの基本である。

- イ 誘目性
- ロ 環境調和性
- ハ 新奇性
- ニ 話題性

[B群(多肢択一法)]

- 16 文中の()内に当てはまる語句として、最も適切なものはどれか。
景観は人間が()への対し方に立脚しており、人間と()の関わりを理解する有力な現象である。
- イ 自然
ロ 文化
ハ 環境
ニ 人工物
- 17 屋外広告物に該当するものはどれか。
- イ 駅構内にあるポスター
ロ 野球場内の広告物
ハ 自動車の車内広告
ニ 一般地下道に貼ったポスター
- 18 屋外広告物関係法令によれば、広告物の表示等について一定の禁止事項が定められているもののうち、その目的にないものはどれか。
- イ 良好的な景観を維持するため。
ロ 良好的な風致を維持するため。
ハ 公衆に対する危害を防止するため。
ニ 都市の健全な発展のため。
- 19 文中の()内に当てはまる語句として、正しいものはどれか。
労働安全衛生関係法令によれば、事業者は、高さ5m以上の構造の足場の組立て・解体作業等、労働災害を防止するための管理を必要とする一定の作業については、()のうちから作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する労働者の指揮を行わせなければならない。
- イ 都道府県知事が指定する者
ロ 市町村長の免許を受けた者
ハ 厚生労働大臣の指定を受けた者
ニ 都道府県労働基準局長の免許を受けた者
- 20 文中の()内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。
労働安全衛生関係法令によれば、事業者は、高さが()m以上の作業床の端、開口部等で墜落により労働者に危険を及ぼすおそれのある箇所には、囲い、手すり、覆い等を設けなければならないと規定している。
- イ 2
ロ 2.5
ハ 3
ニ 3.5

[B群(多肢択一法)]

- 21 粘着シートの貼り込みに、使用されない工具はどれか。
- イ ドライヤ
ロ ローラブラシ
ハ ゴムローラ
ニ スキージ
- 22 水性インクジェットプリンタのメディアの素材として、使われていないのはどれか。
- イ 塩化ビニル
ロ 合成紙
ハ テトロン
ニ ペット（ポリエチレンテレスタレート）
- 23 次のうち、一般に使用されている屋外用粘着シートの厚みはどれか。
- イ 10~50ミクロン
ロ 50~100ミクロン
ハ 100~200ミクロン
ニ 200~300ミクロン
- 24 ガラスに粘着シートの貼込作業をするとき、エッジから1~2mm内側でカットしたほうが良いという理由として、誤っているものはどれか。
- イ 周囲をカットするとき、コーリング・ゴムパッキンを切ってしまうのを防ぐため。
ロ 周囲のコーリング・ゴムパッキンによって、シートの剥がれを防ぐため。
ハ ガラスの割れる可能性を少なくするため。
ニ 残った水が抜けやすくなるため。
- 25 アルミニウム複合板に関する記述として、誤っているものはどれか。
- イ 取付け施工が容易である。
ロ 広告板素材に適している。
ハ 粘着シート加工が容易である。
ニ ジグソーで直ぐにきれいに切断ができる。

平成 19 年度（前期）技能検定 学科試験正解

広告美術仕上げ／広告面粘着シート仕上げ作業【2級】

真偽法

真偽法					
番号	1	2	3	4	5
解答	X	○	○	X	X

択一法

択一法					
番号	1	2	3	4	5
解答	○	X	X	○	○

択一法					
番号	1	2	3	4	5
解答	○	X	X	○	○

択一法					
番号	1	2	3	4	5
解答	○	X	X	X	X

択一法					
番号	1	2	3	4	5
解答	○	○	X	○	○